

私のおすすめ 「オーストラリア」

山口大学保健管理センター工学部分室 藤勝綾香

私は子供のころからジブリやディズニーのアニメが大好きでした。
そのモデルになった世界を実際に自分の目で見て回るのが、最近の楽しみの1つになっています。

私事ではありますが、昨年 11 月オーストラリア ケアンズに旅行に行ってきました。

●旅の目的

1. ニモ(カクレクマノミ)に会いたい。
2. 天空の城ラピュタのモデルになったお城(パロネラパーク)に行きたい。

●旅の成果

1. 広がるニモの世界

ニモに会うために向かった先は、「グレートバリアリーフ」にあるグリーン島という島でした。



海は透き通っており、磯の香りがしない、べたべたしない、日本とは違う海が目の前に広がっていました。

そこから更に小型ボートに乗り、「シーウォーカー」のできる場所まで向かいました。

いざ、ヘルメットを装着し、深い海の中へ！！
(といっても5mくらいの深さらしいです。)
海の中は静かで、幻想的でした。見たこともない色や形の魚がたくさんいました。
「この光景がニモの世界なんだな～」と感激したのを覚えています。ガイドさんに導かれて、ニモ(カクレクマノミ)にも会うことができました。



※残念ながらニモの写真を撮ることはできなかったので、ニモの形の USB をゲットして帰りました。





2. 暗闇のなかのラピュタ城

オーストラリアは、ジブリの世界の生みの親である宮崎氏が好んでよく訪れる国だそうです。そのため、オーストラリアにはジブリの世界のモデルになった場所やものがたくさんあると言われています。
 (※あくまでも“日本人の噂”であり、宮崎氏ご本人が明言されたわけではありません。ご了承ください…。)
 その代表的なものには、

作品	モデルとなった(と言われている)場所・もの
となりのトトロ「ねこバス」	パース市内の無料循環バス「CAT」 (直訳すると「ねこ」バスとなりますね。)
風の谷のナウシカ	エアーズロックのあるウルルカタジュタ国立公園内のザ オガ ルズにある「valley of the winds」(風の谷)
魔女の宅急便「グーチョキパン屋」	主人公のキキが住み込みで働いているパン屋さん(グーチョ キパン屋)は、タスマニアの小さなベーカリーに外観、内装、 店の様子がとってもしっかりなのだそうです。
千と千尋の神隠し「海上をはしる線路」	パースのバッセルトン棧橋
天空の城ラピュタ「ラピュタ城」	ケアンズ郊外にあるパロネラパーク(今は廃墟となっている)

などがあります。

今回は、ラピュタ城のモデルとなったパロネラパークに向かいました。

昼間は熱帯雨林に囲まれたパーク内を自由に歩いて探索できるそうですが、私が向かったのは夜暗くなってからだったため、ガイドさんの案内の元、パーク内を巡りました。



モデルとなった建物はライトアップされ、何とも言えない神秘的な雰囲気が漂っていました。熱帯雨林という場所にあるためか、緑の苔や古ぼけた佇まいが、まさに「ラピュタの世界」を思わせるものがありました。

そんな中、日本人観光客向けに、映画主題歌「君をのせて(オルゴールVer)」をBGMに「シャンパンをどうぞ！」というグラスサービスまでありました。

●最後に

旅の目的は無事達成でき、ケアンズでの有意義な3日間を過ごすことができました。

オーストラリアは大自然にあふれており、見どころも満載でした。次は、パースで「ねこバス」に乗りたいです。



コアラやカンガルーにも会えました。



とっても器用に葉っぱを持っていました。

つたない文章ですが、最後まで読んでいただき、ありがとうございました。